

廃棄物の処理とリサイクルの推進

循環型社会の形成、様々な廃棄物の処理及びリサイクル等に関する講義、演習等により、廃棄物の処理及びリサイクルについての専門知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和5年10月16日(月)～10月20日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	50名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年8月1日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 ♣ ♣ ♣ ♣ ♣

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

10月16日/月

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

討議

課題演習

10月17日/火

9:00 - 10:35

講義

廃棄物処理・リサイクルの現状と今後の展開

廃棄物処理・リサイクルの歴史を踏まえた現状と課題・対応、関係法令とともに、今後の展開について学びます。

環境省環境再生・資源循環局

10:50 - 14:10

講義

循環型社会の形成と廃棄物マネジメント

循環型社会の構築と効果的な廃棄物マネジメント、持続可能な社会に向けた取り組み、3R推進に向けた意義・効果・今後の方向等について学びます。

北海道大学名誉教授

松藤 敏彦 氏

14:25 - 17:00

講義

食品リサイクルにおける自治体の役割

食品ロスに対する関心の高まりとなっている背景や現状、今後の見通し、期待されている自治体の役割について学びます。

叡啓大学特任教授、神戸大学名誉教授

石川 雅紀 氏

17:00 - 17:45

討議

課題演習

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

10月18日 / 水

9:00 - 12:00

講義・演習

環境パートナーシップによる社会づくり

日本福祉大学国際福祉開発学部教授

千頭 聡 氏

地域の中で果たすべき自治体の役割、環境パートナーシップ、住民等の協働、参加による環境づくりの現状と課題、多様な主体との連携強化の方策、SDGsの考え方、パートナーシップの取り組み事例、持続可能な社会づくりのための世界の動き等について学びます。

13:00 - 15:35

講義

家庭ごみ有料化と処理コスト削減

ごみ減量資料室代表、東洋大学名誉教授

山谷 修作 氏

ごみ有料化の現状と課題、今後の施策、有料化のメリット及びデメリット、有料化による収入源の用途説明、ごみ処理をめぐる各種制度の見直しによる業務効率化の取り組み等について学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

M E M O

Time Schedule

10月19日 / 木

9:00 - 12:00

講義・演習

地域で取り組む災害廃棄物管理

京都大学地球環境学堂准教授

浅利 美鈴 氏

近年、頻発・激甚化する豪雨や地震などの自然災害後に生ずる廃棄物の処理や地域連携等など、事例を紹介するとともに市町村の対応について学びます。

13:00 - 14:10

レクチャー&フォーラム

事例紹介

大規模災害を経験した自治体の当時の被害、問題点、対策、課題など、取組の事例紹介を通じて、今後の災害廃棄物への対応について学びます。

14:25 - 17:45

討議

課題演習

10月20日 / 金

9:00 - 12:00

発表・講評

課題演習

北海道大学名誉教授

松藤 敏彦 氏

各班の討議結果を発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評等をいただきます。

12:10 -

修了式